

# 過去問プラス 数的推理

刑務官 2005 文章題

## 問題

A君が欲しいCDは3枚あり、いずれも1枚2,400円であるが、現在持っているお金では1枚も買えない。ある日、父親から持っているお金と同額のお金をもらったので、1枚目を買えてまだお金が残った。次の日、母親から前日残ったお金と同額のお金をもらったので、2枚目を買えて、いくらかお金が残った。さらにその次の日、今度は兄から残ったお金と同額のお金をもらったので、ちょうど3枚目を買えて、お金は残らなかった。

A君のもらったお金の合計はいくらか。

1. 5,000円
2. 5,100円
3. 5,200円
4. 5,300円
5. 5,400円

## 解説

最後のほうから確認しましょう。3枚目を買ったときに持っていたお金はちょうど2,400円で、このうち半分の1,200円が兄からもらったものなので、前日のA君の所持金も1,200円となります。

すなわち、2枚目を買ったときに持っていたお金は、 $1,200+2,400=3,600$ （円）となり、このうち半分の1,800円が母親からもらったものなので、その前日のA君の所持金も1,800円です。

これより、1枚目を買ったときに持っていたお金は、 $1,800+2,400=4,200$ （円）となり、このうち半分の2,100円が父親からもらったものなので、もらう前のA君の所持金は2,100円とわかります。

よって、A君のもらったお金の合計は、 $2,100+1,800+1,200=5,100$ （円）となり、正解は肢2です。